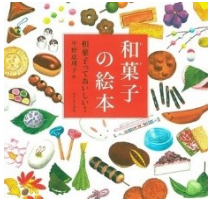




甘くておいしいよ！

お正月に食べ過ぎちゃった！って方には、目の毒かもしれませんが・・・今月のテーマはスイーツです。

★お正月のスイーツとなれば和菓子かしら★



『和菓子の絵本 和菓子っておいしい!』平野恵理子：作 あすなろ書房

この作品は絵本館でも大人向けの書棚に並んでいて、こんなことでもなかったら、なかなか日の目を見ることもないのですが・・・。アッ！そうか、これも和菓子なんだと目からうろこかもしれません。平野さんのやわらかい筆致で描かれた和菓子たちをご堪能ください。

★スイーツといえばやっぱりケーキ★



『ケーキやけました』彦坂有紀・もりといずみ：作 講談社

この作品のシリーズの絵はすべて、木版画で描かれています。焼き目がとても忠実に表現されていて、画面を見ていたら、よだれがでそう～っと言うのは私だけ。同じシリーズには『パン どうぞ』、シリーズではありませんが、同じ作家の作品で『どうぶつクッキー』もあります。合わせてどうぞ！

★もう～やめなくちゃあ★



『こねこのチョコレート』B・K・ウィルソン：作 大社玲子：絵 小林いずみ：訳 こぐま社

今度の水曜日は弟の3歳の誕生日。おこづかいで子猫の型を取ったチョコレートを買いました。弟にあげる大事なプレゼントなのですが、気になって、眠れません。とうとう一粒、また一粒ととうとう全部食べてしまいました。さあ～弟の誕生日はどうなることやら？

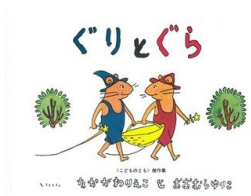
★おばあちゃんありがとう！★



『おまたせクッキー』パット・ハッチンス：作 乾侑美子：訳 偕成社

お母さんがクッキーを焼いてくれました。さあ～食べようとする、玄関のベルが鳴り、お友達が二人やってきます。四人で仲良くクッキーを分けて食べようとする、またまた、玄関のベルが鳴ります。また二人のお友達がやってきました。そうそう、この辺からクッキーを見つめる目が、だんだん厳しくなってきます。すると、またまた・・・あとは読んでのお楽しみ！

★スイーツの絵本の定番はこれしかない！★



『ぐりとぐら』中川李枝子：作 大村百合子：絵 福音館書店

昨年11月に、この作品は発行部数、国内2位の533万部という新聞記事が出ていました。大ベストセラーですね。この作品には説明はいりません。もう～カステラのおいがただよってきそうです。